

議長講評

子供議員の皆さん、今日は、午前中から長時間、熱心に取り組んでいただき、お疲れ様でした。

議場での立ち振る舞いは立派で、また、6つのグループによる様々な分野の提案は、どれも素晴らしい内容でした。

例えば、学校の学習時間のなかで皆さん自身が広島県の魅力を主体的に学び、英語で発信する取組や、交通事故防止に向けた自転車通学時におけるヘルメット着用の校則化の取組などは、皆さんの学校生活や日常生活における課題意識からの提案で、必要性や重要性が伝わってきました。

また、同世代の子供たちだけでなく、将来の小中学生にも平和への関心を持ってもらえるよう、オンライン学習動画の作成や配信など、被爆地広島ならではの提案や、農業の担い手不足への対策、中山間地域の活性化、防災に関する提案など、いずれも皆さんが生まれ、育ち、住んでいるこの地域に対する強い思いが伝わってきました。

皆さんが「10年後の広島県」を思い描いて考えた、これらの提案は、いずれも、広島県をよりよくすることにつながる内容になっていたと思います。

また、皆さんの先輩子供議員からの提案のなかには、実際に企業の協力を得て実現したものもあります。こうした皆さんの立派な提案を聞きながら、県議会議員として、皆さんに負けないよう、広島県の明るい未来のために全力で頑張っていこうと、改めて思いました。

今日出席した県議会議員全員が、同じように感じていると思います。

子供議員の皆さんは、この子供議会を通じて、様々な地域や学年の人と話し合ったり、県議会議員から話を聞いたり、議場で発言したりするなど、本当に貴重な経験をされました。

この経験を生かして、今後も、様々なことに興味を持ち、挑戦してください。そして、将来の広島県を、よりよい地域とするために、積極的に行動していただきたいと思います。

また、横田知事をはじめ、執行部の皆様方には、子供議員の質問に対して真摯に御答弁いただき、ありがとうございました。

今日の議場でのやり取りが、新たな施策につながっていくことを期待しております。

最後になりましたが、本日の子供議会への参加に御協力いただきました保護者・関係者の皆様方に、改めて厚く御礼申し上げます。

どうか、お子様方の活躍を、しっかりとたたえて差しあげてください。

私たち広島県議会は、引き続き、県民の皆様が開かれた身近な県議会の実現に向けて、取組を進めてまいります。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

本日は、誠にありがとうございました。